

南町民センター指定管理者クリーン・ローズの評価 【選定委員総括表】

目的	一般住民の学習、保育、休養及び集会の用に供するために設置された本施設を、地域住民で構成され社会奉仕活動を行う団体たる指定管理者が、その能力を活用しつつ、地域住民等に対する住民サービスの効果及び効率を向上させ、もって地域コミュニティや福祉の一層の増進を図ること
----	---

評価対象期間：平成29年4月1日～平成29年9月30日

評価項目		評価視点	評価区分
1	施設の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な施設内外の清掃など利用者が気持ち良く使用できる環境を維持しているか ・定期的な巡回などで、危険箇所や異常を発見した際に、修繕や町への報告が速やかにされているか 	良
2	利用者への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の利用にあたり不公平が生じていないか ・利用日・利用時間の遵守が徹底されているか 	可
3	施設運営の経費削減	<ul style="list-style-type: none"> ・不用な電気・水道・電話などの使用を慎み経費削減に努めているか ・効率的な人員配置を行っているか 	良
4	情報の管理・保護	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理によって知り得た秘密や情報を外部に漏らしたり、他の目的に使用していないか ・個人情報に関する書類等の保管・保護が適切になされているか 	可
5	災害時、緊急時に備えた危機管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時に警報が発令された場合、町と連携をとり適切な体制や処置がとれているか ・防災訓練を実施するなど、有事に備えた体制がとれているか ・館内で急病者が出た場合、適切な体制や対応がとれているか 	良
6	地域の各種団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の各種団体との連携により利用の増加を図っているか 	良

【所管課の総合評価】

クリーン・ローズは地域で環境美化などのボランティア活動を長く行ってきた団体であり、地域の各種団体との連携を進める力を有している。また、節約意識が高く施設運営の経費削減に効果をあげているほか、利用者への対応も子どもからお年寄りまで誰にでも優しく明るく丁寧に対応している姿が見受けられる。自主事業では月に1回2種類のサロン活動を行い、継続的に地域の交流場所を提供するなど、地域住民で構成された団体の特性を活かした取組み姿勢が見られた。

【委員会の意見】

平成29年11月20日開催 平成29年度第2回岐南町指定管理者選定委員会での総評

1)協定書及び仕様書、事業計画書に基づいた管理運営がなされており、所管課の評価を承認する。
 2)施設利用者数が前年度と比べて大幅に増加したことも高く評価できる。
 3)また、自主事業に関しても、新たに「カラオケサロン」や、岐南町社会福祉協議会と連携した「オレンジカフェ」を定期的実施するなど、地域の高齢者の居場所づくりにも積極的に取り組んでおり、評価できる。
 4)地域住民で構成された団体が指定管理者を担うこうした仕組みが、岐南町の公の施設の管理運営の1つのモデルとなるような、そしてまた他の町民センターの管理運営の指針となるような活動を今後も期待する。また、こうした活動を町当局も町民に向けて積極的にPRしていくことが望まれる。